



(社医) 美杉会
(社福) 美郷会

ふれあい便り

No.100
2025.5.1

発行

社会医療法人美杉会

五七三二二四 枚方市養父東町六五
電話 〇七二一八六四一八二

社会福祉法人美郷会

五七三二二七 枚方市西招提町二五三
電話 〇七二一八六六七〇七

病院の経営状況が一般に悪化しています

社会医療法人美杉会
社会福祉法人美郷会

理事長

佐藤眞杉



サクラの季節が終わり、春らしい陽気が巡って参りました。

みなさまにはますますご清栄にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

陽気とは裏腹に、病院の経営状況は一般に芳しくありません。「病院経営は破綻寸前！」(週刊社会保障三一七)といわれており、帝国データバンクの調査では、昨年の医療機関の倒産は、過去最多の六四件に達したと言われています。これらの病院は、ベッドも比較的満床で、救急患者を多く受け入れている病院とのこと。

私どもの「佐藤病院」もまったくおなじパターンを辿っています。満床が続く、外来も人があふれるので、やむを得ず増築増床をしましたが、経常収支は、長年、赤字続きです。私どもの病院が存続できているのは、人工透析クリニック、訪問系サービス等の付帯事業の収益に支えられていること

によります。

この度の診療報酬改定では、経費(人件費、光熱費、給食材料費、医療材料費など)が非常に高騰しているの、何らかの形で手当てがあるのではないかと期待していました。しかし、今回の改定も、相変わらずの「スズメの涙」で、病院経営の困難は続くようです。

困難は、私どものような一般病院に著しく、最近公表された福祉医療機構の「二〇二三年度病院の経営状況について」では、一般病院の経常利益率は、△二・三%となり、赤字が拡大しています。

高齢化が進み、高齢人口が増える中で、高齢者の病や急変も増えるはず。地域の一般病院にもう少し暖かな手を差し伸べてほしいものです。

より良い医療・ 介護の提供を目指して



佐藤病院 院長
河合 泰博

三月は気温変化が目まぐるしく体調管理も大変でした。四月に入っても、花冷えの日々が続きました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

昨年春の診療報酬の改定の結果、入院基本料など病院の根幹をなす収入の大部分が、基準を厳しくすることなどで事実上大きく切り下げられました。二〇二四年六月から一月までの病院の収益調査で、赤字病院割合が六一・二%と拡大しました。医療収益が前年比一・九%増加に対し医療費用は二・六%増加し、収支が悪化しております。もともと収支はぎりぎりだったところに、診療報酬改定では対応できていない物価高などが直撃した形です。

このままでは、病院そのものの存続が危ぶまれる事態となっております。当院も、昨年秋季に入院料一から、入院料二へ下

げざるを得ず、この春さらに切り下げざるを得ない状況です。同じ医療をしている、年間の減収は数千万円にのぼり、大変厳しい状況となっております。

病院インフラは、一度失うとなかなか再建できません。救急車のたらいまわしなど医療崩壊を現実にしてからでは、手遅れです。地域の皆さんの医療を支えるためにも、早急な対策が必要です。

また、医師や看護師などの紹介手数料も、内容の割には非常に高額であると思われる。貴重な病院の収入から業者に払われる金額が大きな負担になっております。これも対策が必要でしょう。

今後もしろいろと困難な事態が続くと思われるが、職員一同なんとか地域の皆様により良い医療・介護を提供していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

法人理念

美杉会グループの願い

- ・ 私たちは患者さんの苦痛をすみやかに和らげることに努めます
- ・ 利用者さんが心豊かで安心した生活を送れるよう支援します
- ・ 常に向上への志を持ちます
- ・ 医療・保健・介護を包括的に行い
- ・ 地域社会へ貢献します

Comprehensive Community Care



美杉会グループ

令和7年4月1日 新入職員入社式

4月1日(月)美杉会グループは52人の新入職員を迎え、入社式を行いました。

今後、新入職員は様々な研修を受講し、医療・介護の現場にデビューします。一日でも早く地域の皆さまのお役にたてるよう職員一同力を合わせて参ります。どうぞ宜しくお願いいたします。

【入職者内訳】

看護師:13人／薬剤師:1人／臨床検査技師:4人／臨床工学技士:2人／理学療法士:5人／
作業療法士:2人／言語聴覚士:4人／管理栄養士:6人／栄養士:2人／社会福祉士:2人／
介護福祉士:5人／事務職員(医療事務・クラーク):6人

入社式を行いました

介護老人保健施設 美杉

「介護予防拠点」街かど健康
ステーション事業を始めます

介護福祉士 土長 大寺 優
あみでら ゆう

当施設では、枚方市より業務委託を受け、今年度より街かど健康ステーションを開設することになりました。

「介護予防拠点」とはおおむね六五歳以上の枚方市民を対象とした高齢者が介護予防に取り組みきっかけとなるようノルディック・ウォーキングを体験するためのノルディックポールの貸し出しやオンライン介護予防教室の体験ができる個人の介護予防活動を支援することに加え、個人の介護予防活動から仲間づくりや自主グループへの参加を促し、体力測定等を実施するなど自主グループの活動を支援することで、介護予防に興味・関心をもった人が活動を始め、続けることができる仕組みをつくります。また、「多種多様なプログラム」を一体的に提供することで、趣味等の仲間づくりや自主グループへの参加につながり、誰もが無理なく健康づくりに取り組みつづけることができる仕組みをめざしています。また地域に向かいの健康相談や介護教室等も含まれます。これからも住み慣れた地域で、できるだけ長く健康で安心した生活が遅れるよう取り組んでいきます。

佐藤病院 連携室

介護相談会を開催しています

佐藤病院では、毎月「介護相談会」を開催しています。当グループの介護施設で勤務する相談員や管理者が、介護や施設利用などの相談を承っています。
例えば
・物忘れで生活に困り事が増えてきた
・介護保険の申請について
・施設の種類や違いを知りたい
・施設を見学・体験したい
など幅広いご相談が可能です。介護に病気が関連するような場合は、病院の医療ソーシャルワーカーと連携して対応しています。病院受診時に、ぜひお気軽に足をお運びください。

介護相談会 開催予定
日程 五月二三日(金)
六月一七日(火)
七月一八日(金)
時間 一〇時三〇分～一時三〇分
場所 佐藤病院 西館エントランス



▲ こののぼりが目印です

Information

セミナーのご案内

参加ご希望の方は各施設までお問い合わせください。(4月1日現在)

5/17(土)
14:00～

「糖尿病治療薬について ～注射薬の解説を薬剤師がお話しします～」
男山病院 第51回糖尿病教室

薬剤師 大森 拓

6/6(金)
15:00～

「健康寿命を延ばそう ～フレイル予防でいつまでも元気に～」
佐藤病院 第238回市民健康セミナー

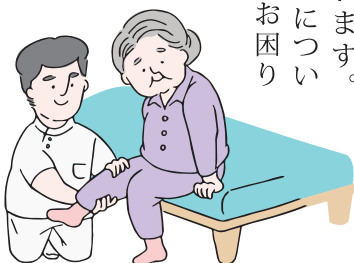
リハビリテーション部 主任 串本 雄太

みのやま病院 デイケア

訪問リハビリテーション

理学療法士 主任 西川 歩
にしがわ あゆむ

当院で訪問リハビリテーションが開設されてから約三年が経ちました。近年、退院後からリハビリを開始するまでの期間が短いほど機能回復が大きいという考え方が重要視されており、徐々に訪問リハビリの需要は高まってきました。訪問リハビリでは、退院早期の(介護保険認定を受けておられる)方を対象とし、在宅での日常生活復帰や介護施設等への利用再開を目標に、短期間の集中的なリハビリを行います。当院では、退院直後の早期の訪問リハビリの提供につなげるために、退院時のカンファレンスにリハビリスタッフが同席し、より具体的な情報を共有できるような取り組みをしています。訪問リハビリについて、ご質問や、お困り事があれば、ご遠慮なくご相談ください。



透析室・クリニック

閉塞性動脈硬化症の潰瘍治療について

臨床工学技士 高塚 佳明
たかつか よしあき

閉塞性動脈硬化症は、動脈硬化が進んで動脈の内部が狭くなったため、詰まりたりして血流が障害される病気です。重症化すると、手や足が潰瘍・壊死し切断しなければならなくなります。

その治療方法としてレオカーナは、外に取り出した血液を浄化器に通すことで、LDLコレステロールなどの悪玉成分やフィブリノーゲンなどを吸着することや、血管を拡張させる成分が産生されることで、血流の流れを改善させ、潰瘍治療します。

治療時間は一回二時間程度、三ヶ月間で二四回実施できます。

人工透析を受けていない方も、レオカーナで治療をすることが出来ますので、足にお困りの方は主治医へ相談して下さい。



吸着型血液浄化器

美杉会健診センター

特定健診とがん検診を受けて健康寿命を延ばしましょう

事務長 川辺 真佐子
かわべ まさこ

本年度も特定健診が始まります。皆様のお手元に特定健診の受診券は届いていますでしょうか。特定健診は枚方市や加入の保険組合が補助金を出しているため、無料または少額で受けることができます。

この特定健診とは、四十歳から七十四歳までの方を対象としたメタボリックシンドロームに着目し、糖尿病、高血圧症、脂質異常症などの生活習慣病の予防を目的に毎年実施している健診です。メタボリックシンドロームやその予備軍の状態では、ほとんど自覚症状がありませんが、不健康な生活習慣を続けることで、生活習慣病の発症を招くことになります。そうなる前に定期的に健康診断を受けて、体からのSOSをいち早くキャッチし、健康寿命を延ばしましょう。

また、枚方市に住民票がある方は、がん検診も少額で受けて頂けますので、特定健診と併せてお申し込みください。ご予約は、お電話もしくはホームページからお取りできます。

【お問い合わせ先】
美杉会健診センター
☎072-864-0103



薬剤部

光線過敏症と薬

薬剤師 中川 由梨子
なかがわ ゆりこ

光線過敏症とは普段は日焼けにならない程度の紫外線（特にU・V・A）を浴びて、皮膚の赤み、湿疹があらわれる病気です。

原因の一つに薬の副作用があります。代表的なものは抗菌薬の一部や利尿薬の一部、糖尿病薬の一部等です。飲み薬では、日光に当たった皮膚や眼に症状があらわれます。

また、鎮痛剤のケトプロフェンを含んだ貼り薬や塗り薬では、使用した部位に日光が当たって起こります。使用を終了しても、貼ったり塗ったりした部位は、四週間程度、日光に当たらないようにしましょう。他人にもらった薬で副作用が起きた例があるので、処方された薬は湿布でも他人に譲らないでください。

予防のために、長袖・帽子・手袋の着用や、日傘の使用で、日光に当たらないようにします。肌を隠せない部分はU・V・Aを防げる日焼け止めが有効です。

もしも症状が出てしまったときは、早めに皮膚科を受診しましょう。

放射線部

PHILIPS社製CT装置「CT5300」を導入します

放射線部 主任 油谷 昌歳
あぶら たけし まさとし

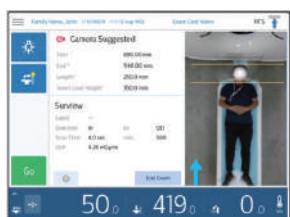
五月に佐藤病院・男山病院ともにCT装置を更新します。

今回導入される最新の装置は現在関西では数台しか稼働しておらず、京都府内では男山病院のみです。

一番の特徴としては、AI技術を活用した画像再構成です。これまでより低線量で高画質が可能となり、被ばく線量を減らすことが可能となります。

位置決め撮影時はAI対応のカメラによって、スマートなポジショニングが可能となり、不要な撮影範囲の被ばくも減ります。

また、装置の高速化により、画像を提供する時間が短縮されますので、待ち時間の短縮にも繋がると思われます。放射線部では患者さんに安心して検査を受けていただけるよう、取り組んでおります。



検査部

甲状腺超音波検査について

臨床検査技師 主任 福島 久志
ふくしま ひさし

甲状腺は首の前側で、甲状軟骨（男性の喉仏）の下から首の付け根付近に在り、四cm位の蝶が羽を拡げた形をし、後方の気管を包む様に付いています。体の新陳代謝を活発にして熱を産生するホルモンを作る臓器です。

甲状腺超音波検査では、この臓器の大きさや腫れ具合、結節（しこり）が無いかな等を診ていきます。検査で見つかる甲状腺の結節の九十％は良性ですが、甲状腺癌のように悪性腫瘍の可能性もあります。他に超音波検査でわかる甲状腺の病気は、橋本病や甲状腺炎、バセドウ病、甲状腺機能低下症、リンパ腫等があります。超音波検査は痛みや被爆の無い検査です。正常時の甲状腺は手で触っても柔らかくて何処に在るかわかりませんが、手で触れて存在を感じられる場合、甲状腺が腫れている可能性があります。気になった際は、耳鼻咽喉科への受診をお勧めします。

リハビリテーション部

ポケットエコーを導入しました

理学療法士 科長 上村 俊秀
かみむら としひで

近年、リハビリテーションの分野でエコーが使用され、活躍のフィールドが広がっています。

エコーは、患者さんに侵襲なく、皮膚・筋肉・靱帯等の軟部組織の状態が静的・動的にリアルタイムに確認することができ、機能障害の問題点やリハビリ効果を確に判別できることができます。タブレットに患部の状態が映し出され患者さんと画面を見て共有することが出来ます。

また利便的な面では検査機器が軽コンパクトで持ち運びやすい為、病室や在宅訪問にも持ち運び使用することも可能です。

美杉会リハビリテーション部でも昨年度にポケットエコーを導入し、スタッフはエコーに対する知識と技術を研鑽しています。

今後も、地域の方々により高い専門的な知識・技術を提供し、安心して生活してもらえよう、リハビリテーション部全体で様々なことに取り組んでいきたいと考えています。

お困りなことは、いつでもご相談ください。



栄養部

調理勉強会「給食向上会」

栄養士 副部長 高岡 慎太郎
たかおか しんたろう

当法人グループで提供している食事は「食べる楽しみ」を大切に、各施設の厨房で真心をこめて調理しています。

栄養部では食事の質を維持・向上するため、調理技術の勉強会「給食向上会」を年に八回開催しています。栄養部職員の希望者を対象に、調理室室長や主任が講師となり、講義・実技講習を行います。テーマは出し巻き卵の巻き方や刺身の引き方・天ぷらの揚げ方等、レシピだけでは伝わりにくい技術面の習得を目指しています。また、複数の施設から参加があるため、職員同士で情報交換ができる交流の場にもなっています。

物価上昇で年々食料費が高騰していく中でも、患者さん・利用者さんに満足していただける、安全安心な食事の提供に努めていきます。



美杉会ホームヘルパーステーション まきの

サービス提供責任者として

介護福祉士 乾 圭佑
いぬい けいすけ

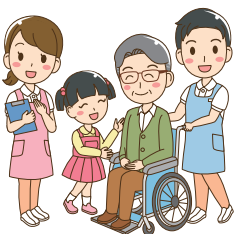
本年一月十六日付で、本事業所へ異動になりました。

これまで施設やデイケアに従事してきました。ヘルパーへ異動となり、サービス提供責任者として、利用者さんに応じた訪問介護サービスの計画立案やヘルパーとケアマネジャーとの調整業務を行なっています。また、非常勤ヘルパーへの知識や技術指導、勤怠管理なども担っています。

ヘルパーとして従事する中で利用者さんのニーズに沿ったケアの提供、ご家族の想いを聞き、在宅生活の維持を支える事が大切であると日々感じています。

そして、職員間での情報共有や多職種間での連携を図る事の重要性を感じながら従事しています。

今後、サービス提供責任者として利用者さんやご家族の想いを日頃のケアに反映できるように努めて参ります。



八幡市地域包括支援センター 美杉会

出前講座

社会福祉士 山本 美登利
やまもと みどり

当センターでは、地域の高齢者の健康づくりや介護、福祉等についての出前講座を実施しています。一月二四日、男山団地（UR）主催の生活支援アドバイザーイベントへ健康で安心して過ごすためにと題し、男山病院整形外科山崎久副院長に「骨粗鬆症について」ご講演頂き、当センターから介護保険制度や申請手続きの説明、訪問看護ステーション男山の協力を得てフレイル予防を目的に血圧測定や握力測定等を実施しました。参加者のアンケートで九割の方が「知っていた内容だった」「大変満足」との感想を頂きました。今後も役立つ情報を出向き、提供できるよう取り組んで参ります。



デイケアセンター 美杉

地域との交流

介護福祉士 大西 裕子
おおにし ゆうこ

当センターでは、地域との交流を深めるためにボランティア団体さんの受け入れを行っています。今年も年明けからインフルエンザやコロナウイルスの流行で地域との交流が希薄になっています。その中でも活動を継続されている団体様をお招きし交流の機会とさせて頂いていただきました。活気溢れる歌や踊り、演奏などは利用者さんだけでなく職員にも元気を与えてくれました。利用者さんの中には自身も高齢者施設へボランティア活動に行かれていた方もおり、懐かしい思い出話なども聞かせてもらえました。これからも地域で活躍されているボランティア方たちと交流を図り、地域に根付いた事業所を目指していききたいと思っています。



介護老人保健施設 美樟苑 デイケア

自信をもって オススメしています

介護福祉士 木谷 麻依子
きたに まいこ

当施設デイケアは、リハビリや入浴だけではなく、余暇活動にも力を入れていきます。

まずは「麻雀大会」。月二回開催しており、短時間ご利用の方も、この日ばかりは通常時間に延長し、熱き闘いを繰り広げておられます。次に「イベント食」。毎月一回、食事やおやつを通じて季節を感じて頂けるよう企画しています。また、ご当地イベント食も開催しており、旅行気分を味わえると好評です。

その他にもリラクゼーションや日替わりでレクリエーションを行っており、利用者の皆様からは「今日はなにやるの?」と声を掛けられています。

それぞれのイベントは、事前に広報やポスターで告知しており、曜日変更や利用時間を変更して参加することも可能です。様々な余暇活動を作り上げる愉快な職員たちの明るい笑い声に包まれる美樟苑を、自信をもってオススメします。



特別養護老人ホーム 美郷

「フィットネスデイ」のご紹介

施設長(理学療法士) 伊藤 篤
いとう あつ

昨年八月から、当施設で運動重視型短時間デイサービス「フィットネスデイ」が始まりました。スポーツジム感覚で機器を使用して筋トレをしたり、大画面スクリーンを見ながら脳トレや体操を楽しんだりすることが出来ます。また、ご希望の方は書道や水彩画等の趣味活動への参加やお風呂の利用も可能です(入浴動作が概ね自立されている方)。

人生百年時代と言われ、健康寿命の延伸が重要です。運動の機会を作ってしっかりと歩き続けたい方、他者交流の場をお探しの方などぜひ「フィットネスデイ」をご活用ください。本年三月からは、機能訓練指導員(理学療法士や柔道整復師)による個別対応のリハビリの提供も開始しました。

ご関心

のある方は
見学・体験(無料)
にお越しく
ださい。



「お問い合わせ先」特別養護老人ホーム美郷
☎072-866-7007

特別養護老人ホームかたの未来

ボランティア交流について

介護福祉士 河合 三枝子
かわい みさこ

当施設では、コロナウイルス流行前はボランティアの方との交流もありましたが、流行期に入り、交流の機会が減少しました。コロナウイルスが第五類に移行後、今年に入り、交野市で活動されている大正琴の演奏ボランティアさんが当施設で演奏して下さいました。

当日は、桜色の衣装で華やかに登場され、ソプラノやアルト等パートに分かれ、迫力のある演奏でした。利用者さんも笑顔で合唱され、楽しいひと時を過ごされていました。「また演奏が聴きたい」「楽しかった」という声を沢山頂き、交流の大切さを再度実感しました。

地域の活動も活

発化してきている
中、今後もボラン
ティアの受け入れを
積極的に行い、地域
との交流の場・愛さ
れる施設を目指し
て取り組んでいき
たいと思います。



特別養護老人ホームむらの未来

地域交流活動を行いました

介護福祉士 喜 清仁
き ひとし

当施設の地域交流スペースにて、車椅子操作の体験、ベッドへの移乗、坂道や段差での操作、筋力低下を予防する運動を職員が講師になり実施しました。

車椅子操作については、イラストを用いたの名称説明だけでなく、役割や機能解説、実際に操作してもらい、色々な質疑応答を交えながら約一時間行いました。また、施設での場面だけでなく、自宅での状況を考えてお伝えすることで、自宅での介護を振り返りながら話に耳を傾ける方もおられました。

筋力低下を予防する運動では、椅子からの立ち上がり三〇秒間テスト、目を閉じての片足立ちの二つを実施しました。自分の年齢での目標目安があり「これだけ出来た」「まだまだ若いね」と談笑しながら行えました。

最後にアンケートをとり
様々な意見を聞
け、職員にとっ
ても有意義な時
間を送ることが
できました。



小規模多機能ホーム 向島美郷

ダンスの取り組み

ケアワーカー 瀬戸 貴代志

日々のレクリエーションで何か物足りなさを感じていた所、「高齢者の既成概念を壊したい」と述べるS・カンデル博士の記事に出会いました。彼の提唱するクリエイティブ・エイジングとは芸術活動を通じた学習が認知機能改善や幸福度を高めるという考え方であり、例として演劇・ダンス・アート活動などを挙げています。

早速、座ったままできるダンス動画をみつけ導入してみること。当初は照れがあったり、慣れないテンポに戸惑われたりされましたが次第に思い思いの動きと笑顔でダンシング。心解くマジックはたった2つ。皆さんの前で職員が楽しそうに踊る事、そして声を出し動きを肯定する事。ダンス自体は表現する事が目的でどのような動きでも大丈夫です。

皆さんの動きはそれぞれ個性にあふれ、見えにくかった個々の能力や可能性を感じました。今後も文化活動を通じて利用者さんのウェルビーイングを追究していきたいと思えます。

特別養護老人ホーム 大枝美郷

大好評！ パン作りイベント

介護福祉士 川口 貴綱

「自分で食べるパンを自分で作ろう」をコンセプトに二か月に一回開催。利用者さんには、パン生地をその日のメニューに合わせた形に作ってもらいます。

「なんか形が変やねえ」「うまいこといかへんわあ」等言いながら、皆さん和気あいあいと作成されています。皆さんが作ったものは、おやつ時間に焼きあがるように栄養科で焼いてくれます。パンが焼きあがり、利用者さんに配ると「私のパンは形変やけど、美味しいわ」「熱々やし、香りも良いし、美味しいわ」と、皆さん自分で作ったパンを喜んで召し上がられています。皆さん口々に「今度はいつするの？何をやるの？」と、パン作りイベントが好評です。今後も喜んで頂けるよう取り組んでいきます。



有料老人ホーム まきの美郷

久しぶりの外食レク

介護福祉士 浅田 昂平

当施設では、昨年末から毎月第二、第四金曜日に二トリモールへ外食レク、買い物ツアーを行っています。久しぶりの外食とあり、皆さん何を食べようかと悩みながら選ばれ、施設での食事とは違った美味しさに満足されていました。また、色々なお店を見て回り買い物も楽しんでいました。利用者さんから「楽しかったよ。次はいつ行くの？」などの声をたくさん頂いております。

新型コロナウイルスで外出が制限されていましたが、外出レクを行うことで生活意欲の向上、ストレスの軽減効果に繋がればと考えています。数年間外出レクがなかったため、外出レクに参加したことがない職員もあり、今回初めて参加して「利用者さんの笑顔が見れて良かった、また企画したいです。」との声もあり職員のやりがいにも繋がっています。今後も利用者さんに喜んで頂ける外出レクを企画、実施をしていきたいと思います。

サービス付き高齢者向け住宅 フルフル田ノ口

サ高住での活気のある生活

介護福祉士 北本 直大

当住宅では、定期的に色々なイベントを実施し住宅での生活が豊かになるように工夫しております。

昨年からコロナ禍で中止していた秋祭りも再開し日頃の感謝をこめて開催、入居者様に楽しんで頂けました。ほかにも、入居者様から人気の高いカラオケやボランテニアさんにも来てもらいモルック大会やお花教室、ヨガ体操など実施しています。

また、移動スーパーとくしまるさん豆腐屋ふしみさんにも定期的に施設にきてもらっています。衣類の移動販売という珍しい移動販売にも来てもらい入居者さんの楽しみや不便がなく快適に過ごせるように考えています。一人暮らしでは会話する機会も限られています。サービス付き高齢者向け住宅なら、人と接する機会が多いので活気ある生活を送ることが出来ます。是非一度、見学にいらして下さい。





佐藤病院 大阪府がん診療拠点病院
(併設)高精度放射線治療センター
居宅介護支援事業所

〒573-1124 枚方市養父東町65-1
TEL.072(850)8711(代) FAX.072(868)3844

ホームページ <https://misugikai.jp>

男山病院 (併設)居宅介護支援事業所
地域包括支援センター

〒614-8366 京都府八幡市男山泉19
Tel.075(983)0001(代) Fax.075(971)1082

本誌送付に関する
ご確認

・継続して郵送を希望される方
・送付先の住所・氏名に変更のある方
・送付が不要になった方

フォームより
お申込みください▼



●みのやま病院

〒614-8294 八幡市欽明台北4-2
Tel.075-983-1201(代)

●佐藤クリニックまきの

〒573-1148 枚方市西牧野4-8-10
Tel.072-866-8606

●佐藤クリニックくずは

〒573-1121 枚方市楠葉花園町12-5-3
Tel.072-864-5755

●介護老人保健施設美杉

(併設)グループホーム・訪問入浴・居宅介護支援事業所
〒573-1137 枚方市西招提町2166
Tel.072-866-7111

●介護老人保健施設美樟苑

(併設)グループホーム・居宅介護支援事業所
〒573-1124 枚方市養父東町18-30
Tel.072-867-0224

●有料老人ホームフィオーレ美杉

〒573-1137 枚方市西招提町1255
Tel.072-864-0108

●美杉会健診センター

〒573-1137 枚方市西招提町1255
Tel.072-864-0103

●美杉会訪問看護ステーション

・まきの
〒573-1124 枚方市養父東町65-1
Tel.072-867-0601

・長尾出張所

〒573-0153 枚方市藤阪東町3-5-8
Tel.072-858-1523

・男山

〒614-8366 八幡市男山泉19
Tel.075-972-2661

●美杉会ホームヘルプステーション

・まきの
〒573-1124 枚方市養父東町65-1
Tel.072-867-0555

・長尾

〒573-0153 枚方市藤阪東町3-5-8
Tel.072-858-1511

・男山

〒614-8366 八幡市男山泉19
Tel.075-972-2671

●特別養護老人ホーム美郷

(併設)グループホーム・居宅介護支援事業所
〒573-1137 枚方市西招提町1253
Tel.072-866-7007

●小規模特別養護老人ホームくずは美郷

〒573-1105 枚方市南楠葉1-65-25
Tel.072-864-5422

●小規模特別養護老人ホームくずは西美郷

〒573-1122 枚方市西船橋2-58-3
Tel.072-867-8075

●特別養護老人ホーム美来

(併設)小規模多機能ホーム・居宅介護支援事業所
〒576-0051 交野市倉治4-40-7
Tel.072-810-8670

●特別養護老人ホームかたの美来

〒576-0061 交野市東倉治5-8-8
Tel.072-891-0061

●特別養護老人ホーム香里美来

〒573-0075 枚方市東香里1丁目18-12
Tel.072-853-1881

●特別養護老人ホームむらの美来

グループホーム・小規模多機能ホーム
ホームヘルプステーション・居宅介護支援事業所
〒573-0016 枚方市村野本町24番69号
Tel.072-800-4072

●高齢者複合施設向島美郷

・特別養護老人ホーム

・サービス付き高齢者向け住宅

デイサービス・ショートステイ・小規模多機能ホーム
ホームヘルプステーション・居宅介護支援事業所
〒612-8134 京都市伏見区向島清水町189-1
Tel.075-606-2299

●特別養護老人ホーム大枝美郷

(併設)デイサービス・ショートステイ・居宅介護支援事業所
〒610-1151 京都市西京区大枝西長町12-25
Tel.075-366-4700

●有料老人ホーム美華

〒573-1138 枚方市招提北町2-34-1
Tel.072-864-5713

●有料老人ホームまきの美郷

〒573-1149 枚方市牧野北町11-15
Tel.072-850-9271

・小規模多機能ホームまきの美郷

Tel.072-850-9273

●高齢者複合施設フルール長尾

・有料老人ホーム

・サービス付き高齢者向け住宅

デイサービス・ショートステイ・居宅介護支援
〒573-0153 枚方市藤阪東町3丁目5-8
Tel.072-807-5258

●サービス付き高齢者向け住宅フルール東山

〒573-1114 枚方市東山2-29-1
Tel.072-856-2001

●サービス付き高齢者向け住宅フルール田ノ口

(併設)デイサービス
〒573-1161 枚方市交北3-9-12
Tel.072-807-7050

●ケアハウス楠葉新生園

〒573-1111 枚方市楠葉朝日1-22-14
Tel.072-851-1600

●枚方市地域包括支援センター美郷会

〒573-0064 枚方市北中振1-8-13
Tel.072-837-3288

